

令和 8 年 9 月 1 日

市が資本金の 2 分の 1 以上を出資等
している法人の経営状況説明書
(公益財団法人 廿日市市芸術文化振興事業団)

廿 日 市 市

目

次

公益財団法人 廿日市市芸術文化振興事業団

令和 7 年度事業報告書	1
令和 7 年度正味財産増減計算書	5
貸借対照表（令和 8 年 3 月 3 1 日現在）	8
令和 8 年度事業計画書	9
令和 8 年度収支予算書	11

事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1 事業の概要

(1) 総括事項

市民の文化活動の普及振興を図るため、各種文化事業を自主的・積極的に展開し、地域文化の振興を図るとともに、優れた芸術文化の提供や文化活動の機会の拡充に努めた。

指定管理者として市民が快適に利用できるよう、ウッドワンさくらぴあ（以下「文化ホール」という。）及びはつかいち美術ギャラリー（以下「美術ギャラリー」という。）の円滑な管理運営に努めた。

(2) 処務に関する事項

ア 登記に関する事項

登記年月日	登 記 事 項
R7. 4. 9	理事の変更

イ 議決事項

機関名	開催年月日	件 名
理事会	R7. 6. 9	(1) 職務執行状況の報告 (2) 令和6年度事業報告及び収支決算書の承認の件 (3) 令和7年度収支補正予算書（第1号）承認の件 (4) 定時評議員会の招集に関する件
評議員会	R7. 6. 27	(1) 評議員会会長の選出の件 (2) 議事録署名人の選出の件 (3) 令和6年度事業報告等の内容報告 (4) 令和6年度収支決算書の承認の件 (5) 役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正の件
理事会	R7. 12. 12	(1) 令和8年度事業計画（案）について
理事会	R8. 3. 13	(1) 職務執行状況の報告 (2) 令和8年度事業計画書の承認の件 (3) 令和8年度収支予算書等の承認の件

(3) 業務に関する事項
ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操のかん養に資するとともに、芸術文化の推進を図った。 1 文化ホール 「広島交響楽団第28回定期演奏会」ほか21事業を開催した。 延入場者数 7,036 名 2 美術ギャラリー 「九谷赤絵の極致 宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界」及び「幕末明治の浮世絵百年 大江戸の賑わい」を開催した。 延入場者数 3,890 名
市民参加・創造事業	市民文化の創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与した。 1 文化ホール 「第27回さくらびあ新人コンクール」ほか21事業を開催した。 延入場者数 14,564 名 2 美術ギャラリー 「第34回廿日市市美術協会会員展（美協展）」ほか3事業を開催した。 延入場者数 5,892 名
地域文化顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努めた。 1 文化ホール 「説教源氏節人形芝居『眺楽座』」を開催した。 延入場者数 128 名 2 美術ギャラリー プティ・ギャラリーでは「正木卓作品展」ほか2事業、ウォール・ギャラリーでは「絵画三人展」ほか6事業及び逸品ギャラリーでは「三浦実一『絆』」ほか6事業を開催した。
利用促進事業	文化ホール及び美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民のニーズの的確な把握に努めた。 (1) 情報紙「さくらびあ物語」発行事業 (2) 「さくらびあ友の会」会員募集事業 (3) アンケート調査の実施 (4) ホームページ等での情報提供 (5) 「FMはつかいち」での情報提供 (6) 文化ホールチケット提示割引

マスメディア等 共 催 事 業	報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努めた。 文化ホール 「劇団四季ファミリーミュージカル『王子と少年』」ほか 21事業を開催した。 延入場者数 13,936名
連携・共催事業	県・市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会の充実を図った。 1 文化ホール 「はつかいち市民オペラ第28回コンサート 椿姫全三幕」ほか17事業を開催した。 延入場者数 9,826名 2 美術ギャラリー 「ウッドワン美術館収蔵作品展32 きみは誰?～絵画の中の少女たち～」ほか9事業を開催した。 延入場者数 15,843名
はつかいち 音 楽 祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、文化ホールをアピールするために様々な事業や催しを開催した。 文化ホール 「クシシュトフ・ヤブウォンスキ ピアノリサイタル」ほか 19事業を開催した。
戦後80年非核 平和事業	戦後80年という節目の年を迎えるに当たり、特に、未来をつくる子どもや若者が、平和に関して考え行動できるきっかけとなるよう、事業や催しを開催した。 1 文化ホール 池上彰講演会「君と考える戦争のない未来」ほか11事業を開催した。 2 美術ギャラリー マスタートン市・廿日市市 姉妹都市交流事業「ふたつの世界」及び「第29回はつかいち平和美術展 丸木位里・丸木俊夫妻 原爆の図ー被爆体験の継承」を開催した。

イ 施設の管理運営

廿日市市との指定管理者包括協定等に基づき、文化ホール及び美術ギャラリーの円滑な管理運営に努めた。

施設別年間利用者数

事業年度	文化ホール	美術ギャラリー
令和3年度	56,173 人	21,884 人
令和4年度	107,327 人	32,140 人
令和5年度	109,758 人	24,607 人
令和6年度	114,736 人	38,253 人
令和7年度	127,284 人	36,561 人

ウ その他の事業

項 目	事 業 内 容
受託チケット 販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行った。
図録等販売 事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズを来場者に販売した。 プティ・ギャラリーで展示中の作家の小作品を販売した。

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	125,000	30,000	95,000
基本財産受取利息	125,000	30,000	95,000
特定資産運用益	49,930	12,275	37,655
特定資産受取利息	49,930	12,275	37,655
事業収益	25,588,323	32,471,002	△6,882,679
文化ホール事業収益	17,696,086	25,956,142	△8,260,056
文化ホール事業収益	17,696,086	25,956,142	△8,260,056
美術ギャラリー事業収益	1,258,830	4,938,830	△3,680,000
美術ギャラリー事業収益	1,258,830	4,938,830	△3,680,000
受託事業収益	6,633,407	1,576,030	5,057,377
市受託事業収益	3,359,407	976,030	2,383,377
民間受託事業収益	3,274,000	600,000	2,674,000
利用料金収益	21,879,234	22,376,799	△497,565
文化ホール利用料金収益	21,601,324	22,020,719	△419,395
文化ホール利用料金収益	21,601,324	22,020,719	△419,395
美術ギャラリー利用料金収益	277,910	356,080	△78,170
美術ギャラリー利用料金収益	277,910	356,080	△78,170
管理受託収益	141,570,000	141,263,000	307,000
文化ホール管理受託収益	109,895,000	112,788,000	△2,893,000
文化ホール管理受託収益	109,895,000	112,788,000	△2,893,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,675,000	28,475,000	3,200,000
美術ギャラリー管理受託収益	31,675,000	28,475,000	3,200,000
受取補助金等	38,089,442	34,988,651	3,100,791
受取市補助金	32,792,442	31,888,651	903,791
受取市補助金	32,792,442	31,888,651	903,791
受取民間助成金	5,297,000	3,100,000	2,197,000
受取民間助成金	5,297,000	3,100,000	2,197,000
雑収益	3,925,943	2,706,108	1,219,835
雑収益	3,925,943	2,706,108	1,219,835
受取利息	160,296	33,853	126,443
雑収益	3,765,647	2,672,255	1,093,392
経常収益計	231,227,872	233,847,835	△2,619,963
(2) 経常費用			
事業費	198,554,047	201,321,697	△2,767,650
報酬	360,000	360,000	0

給料手当	32,843,534	42,070,096	△9,226,562
法定福利費	5,807,446	7,267,850	△1,460,404
臨時雇賃金	24,354,502	21,090,843	3,263,659
報償費	9,689,636	10,038,643	△349,007
賞与引当金繰入額	2,000,893	2,337,505	△336,612
交際費	59,060	62,000	△2,940
減価償却費	838,200	1,057,650	△219,450
旅費交通費	1,441,385	839,506	601,879
備品購入費	723,600	151,800	571,800
消耗品費	4,836,109	3,211,275	1,624,834
食糧費	324,491	213,959	110,532
印刷製本費	7,825,482	6,228,857	1,596,625
光熱水料費	11,256	67,823	△56,567
修繕費	14,456,079	14,472,590	△16,511
通信運搬費	2,168,718	1,955,018	213,700
支払手数料	3,043,585	2,333,020	710,565
保険料	487,164	602,830	△115,666
広告料	9,612,144	11,445,599	△1,833,455
委託費	65,938,805	65,345,397	593,408
使用料及び賃借料	3,494,390	3,245,268	249,122
支払負担金	577,028	623,800	△46,772
租税公課	7,017,500	6,208,900	808,600
雑費	643,040	91,468	551,572
管理費	33,010,638	31,941,307	1,069,331
報酬	3,667,000	3,716,000	△49,000
給料手当	15,692,567	16,426,796	△734,229
法定福利費	3,600,078	2,829,178	770,900
臨時雇賃金	1,136,380	951,040	185,340
報償費	88,000	0	88,000
賞与引当金繰入額	1,494,946	1,122,044	372,902
減価償却費	693,000	635,250	57,750
旅費交通費	170,054	168,509	1,545
消耗品費	254,893	213,663	41,230
燃料費	22,582	34,510	△11,928
食糧費	3,034	2,811	223
通信運搬費	3,971	23,300	△19,329
支払手数料	65,620	52,760	12,860
保険料	98,330	91,090	7,240
委託費	2,435,748	2,336,045	99,703
使用料及び賃借料	2,224,385	2,257,061	△32,676
支払負担金	159,050	178,250	△19,200
租税公課	1,000	3,000	△2,000
退職給付費用	1,200,000	900,000	300,000
経常費用計	231,564,685	233,263,004	△1,698,319

当期経常増減額	△336,813	584,831	△921,644
2 経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△336,813	584,831	△921,644
一般正味財産期首残高	60,980,572	60,395,741	584,831
一般正味財産期末残高	60,643,759	60,980,572	△336,813
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III 正味財産期末残高	110,643,759	110,980,572	△336,813

貸 借 対 照 表

令和8年3月31日現在

科 目	当 年 度 末 円	前 年 度 末 円	差 引 増 減 円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	107,479,045	87,719,692	19,759,353
未収金	1,124,990	2,791,006	△1,666,016
前払金	188,950	188,950	0
棚卸資産	437,860	362,000	75,860
流動資産合計	109,230,845	91,061,648	18,169,197
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,012,085	16,812,085	1,200,000
記念事業基金積立資産	0	1,995,795	△1,995,795
はつかいち文化ホール開館 30周年記念事業積立資産	2,711,938	2,706,410	5,528
はつかいち美術ギャラリー 開館30周年記念事業積立資産	1,502,624	1,500,749	1,875
特定資産合計	22,226,647	23,015,039	△788,392
(3) その他固定資産			
リース資産	4,860,900	6,392,100	△1,531,200
その他固定資産合計	4,860,900	6,392,100	△1,531,200
固定資産合計	77,087,547	79,407,139	△2,319,592
資産合計	186,318,392	170,468,787	15,849,605
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	21,806,531	11,339,345	10,467,186
前受金	10,725,344	12,604,824	△1,879,480
預り金	16,773,934	8,880,312	7,893,622
賞与引当金	3,495,839	3,459,549	36,290
リース債務	1,531,200	1,531,200	0
流動負債合計	54,332,848	37,815,230	16,517,618
2 固定負債			
退職給付引当金	18,012,085	16,812,085	1,200,000
長期リース債務	3,329,700	4,860,900	△1,531,200
固定負債合計	21,341,785	21,672,985	△331,200
負債合計	75,674,633	59,488,215	16,186,418
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	50,000,000	50,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	60,643,759	60,980,572	△336,813
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,214,562)	(6,202,954)	(△1,988,392)
正味財産合計	110,643,759	110,980,572	△336,813
負債及び正味財産合計	186,318,392	170,468,787	15,849,605

事業計画書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1 総括事項

(1) 業務方針

公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団（以下「事業団」という。）は、平成6年に財団法人廿日市市文化スポーツ振興事業団として設立され、市民の文化活動の普及振興を図るため、各種の文化及びスポーツ事業を自主的・積極的に展開し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の創造、市の文化及びスポーツの普及、発展に寄与してきたところである。

平成18年度から平成20年度までの間は、文化ホール、美術ギャラリー及び廿日市市スポーツセンターの指定管理者として管理運営を行い、平成21年度からは、指定管理期間が満了した廿日市市スポーツセンターを除く、文化ホール及び美術ギャラリー2施設の指定管理者として、引き続き管理運営に当たっている。

また、平成24年度には、広島県知事の認定を受けて公益財団法人に移行し、平成30年度からは、法人名称を改め公益財団法人廿日市市芸術文化振興事業団として新たなスタートを切り、これまで以上に利用者の立場に立った、公益性の高い施設の管理運営と多様な文化・芸術事業の積極的な展開を目指し、市民の文化活動の普及振興に取り組んでいる。

公益法人としての事業団は、市民への適切かつ安定したサービス提供とその向上が使命であり、同時に運営面において、なお一層の効率性や採算性が強く求められるところである。

令和8年度は、第5期指定管理者として3年目を迎え、次の方針に基づき、市民文化の振興を推進する。

ア 基本方針（めざす姿）

人と芸術・文化をつなぐ交流拠点

イ 基本目標

- (ア) 人と芸術文化をつなぐ拠点づくりの推進
- (イ) 人々に感動をもたらし、心豊かに暮らせる地域づくりの創出
- (ウ) 地域とともに歩み、「はつかいち」ならではの事業実施
- (エ) 芸術文化活動による、賑わい創出と市の魅力やイメージアップの推進
- (オ) 施設の管理運営水準を高め、経年化した設備の修繕・整備の推進

(2) 事業内容

ア 文化活動の推進

項 目	事 業 内 容
鑑 賞 事 業	市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供し、豊かな創造性と情操の涵養に資するとともに、芸術文化活動の推進を図る。
市民参加・創造事業	市民文化創造や交流の拠点として、市民が参加し、創造していく事業を展開し、個性的で魅力ある地域文化の創造に寄与する。
地域顕彰事業	特色ある優れた郷土の伝統芸能文化や郷土音楽家・作家の活動を広く市民に紹介するとともに、その普及啓発に努める。
利用促進事業	文化ホール、美術ギャラリーの利用を促進するため、魅力ある情報の提供や利用しやすい制度の活用を図るとともに、市民のニーズの的確な把握に努める。
マスメディア等共催事業	報道機関等との共同主催事業を実施し、市民に優れた芸術文化を提供するよう努める。
連携・共催事業	県、市及び地元の文化団体等と連携・協力する事業を実施し、市民が文化に触れる機会を充実させる。
はつかいち音楽祭	はつかいちの文化度を高めるとともに、文化ホールをアピールする。

イ 施設の管理運営

項 目	事 業 内 容
文化施設の管理運営	廿日市市との指定管理者包括協定及び年度別協定等に基づき、次の施設の管理運営を行う。 管理施設 ・文化ホール ・美術ギャラリー

ウ その他の事業

項 目	事 業 内 容
受託チケット販売事業	文化ホール窓口で他事業者が主催する公演チケットの受託販売を行う。
図録等販売事業	美術ギャラリーで図録等を発行・販売するほか、絵葉書等関連グッズやプティ・ギャラリーで展示中の作家の小作品を来場者に販売する。

収 支 予 算 書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	差 引 増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200,000	75,000	125,000
基本財産受取利息	200,000	75,000	125,000
特定資産運用益	71,000	9,000	62,000
特定資産受取利息	71,000	9,000	62,000
事業収益	52,101,000	55,260,540	△3,159,540
文化ホール事業収益	44,971,000	44,193,000	778,000
文化ホール事業収益	44,971,000	44,193,000	778,000
美術ギャラリー事業収益	6,430,000	3,450,000	2,980,000
美術ギャラリー事業収益	6,430,000	3,450,000	2,980,000
受託事業収入	700,000	7,617,540	△6,917,540
市受託事業収入	700,000	7,617,540	△6,917,540
利用料金収益	23,860,000	24,860,000	△1,000,000
文化ホール利用料金収益	23,500,000	24,500,000	△1,000,000
文化ホール利用料金収益	23,500,000	24,500,000	△1,000,000
美術ギャラリー利用料金収益	360,000	360,000	0
美術ギャラリー利用料金収益	360,000	360,000	0
管理受託収益	132,465,000	141,263,000	△8,798,000
文化ホール管理受託収益	101,505,000	109,688,000	△8,183,000
文化ホール管理受託収益	101,505,000	109,688,000	△8,183,000
美術ギャラリー管理受託収益	30,960,000	31,575,000	△615,000
美術ギャラリー管理受託収益	30,960,000	31,575,000	△615,000
受取補助金等	38,150,000	40,247,000	△2,097,000
受取市補助金	35,560,000	35,587,000	△27,000
受取市補助金	35,560,000	35,587,000	△27,000
受取民間助成金	2,590,000	4,660,000	△2,070,000
受取民間助成金	2,590,000	4,660,000	△2,070,000
雑収益	3,600,000	3,897,100	△297,100
雑収益	3,600,000	3,897,100	△297,100
受取利息	206,000	63,000	143,000
雑収益	3,394,000	3,834,100	△440,100
経常収益計	250,447,000	265,611,640	△15,164,640
(2) 経常費用			
事業費	214,476,698	233,363,929	△18,887,231
報酬	360,000	360,000	0
給料手当	35,801,281	43,111,294	△7,310,013
法定福利費	6,557,400	7,051,131	△493,731
臨時雇賃金	27,342,903	21,936,185	5,406,718
交際費	65,000	65,000	0
報償費	11,337,000	12,024,000	△687,000
賞与引当金繰入額	3,100,075	3,439,595	△339,520
減価償却費	840,000	840,000	0
旅費交通費	550,000	1,871,140	△1,321,140
備品購入費	0	400,000	△400,000
消耗品費	3,686,874	3,675,769	11,105
食糧費	587,000	601,000	△14,000
印刷製本費	9,133,500	9,008,500	125,000
光熱水料費	25,000	23,224	1,776
修繕費	5,000,000	13,300,000	△8,300,000

	通信運搬費	4,350,000	4,456,000	△106,000
	支払手数料	3,770,240	2,684,240	1,086,000
	保険料	617,000	650,000	△33,000
	広告料	12,585,800	13,937,800	△1,352,000
	委託費	74,540,165	78,095,418	△3,555,253
	使用料及び賃借料	4,160,460	5,814,237	△1,653,777
	支払負担金	611,000	565,400	45,600
	租税公課	8,956,000	9,453,996	△497,996
	雑費	500,000	0	500,000
	管理費	35,908,000	35,695,000	213,000
	報酬	3,744,000	3,408,000	336,000
	給料手当	17,620,000	17,483,000	137,000
	法定福利費	3,579,000	3,455,000	124,000
	臨時雇賃金	1,221,000	1,148,000	73,000
	交際費	20,000	20,000	0
	賞与引当金繰入額	1,507,000	1,498,000	9,000
	減価償却費	693,000	693,000	0
	旅費交通費	320,000	375,000	△55,000
	消耗品費	345,000	400,000	△55,000
	燃料費	82,000	87,000	△5,000
	食糧費	10,000	10,000	0
	通信運搬費	30,000	30,000	0
	支払手数料	305,000	305,000	0
	保険料	165,000	165,000	0
	委託費	2,432,000	2,732,000	△300,000
	使用料及び賃借料	2,319,000	2,319,000	0
	支払負担金	314,000	365,000	△51,000
	租税公課	2,000	2,000	0
	退職給付費用	1,200,000	1,200,000	0
	経常費用計	250,384,698	269,058,929	△18,674,231
	当期経常増減額	62,302	△3,447,289	3,509,591
2	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
(2)	経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	62,302	△3,447,289	3,509,591
	一般正味財産期首残高	57,533,283	60,395,741	0
	一般正味財産期末残高	57,595,585	56,948,452	647,133
II	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	50,000,000	50,000,000	0
	指定正味財産期末残高	50,000,000	50,000,000	0
III	正味財産期末残高	107,595,585	106,948,452	647,133

